

法面对策、盛土補強

道路法面や盛土箇所など、災害や第三者被害につながるおそれのある箇所について、異常の有無などを確認するための点検や補強工事などの対策を実施をしていきます。

法面对策の実施状況

■トンネル坑口上部への落石防護柵設置



国道16号 横須賀市田浦町

■モルタル吹付けによる法面風化・浸食対策



横浜市金沢区能見台付近

横須賀地区トンネル改修

老朽化したトンネルを改修し、円滑かつ安全な交通を確保します。

横須賀市内の国道16号には、開通してから50年以上経過したトンネルが多数(16箇所中15箇所)存在し、老朽化が進行しているとともに内空が狭く、高さ制限を設定している状況です。

横須賀地区トンネル改修は、このようなトンネル群について、改修整備を行い交通の安全性の確保や円滑化を図るものです。

■計画の概要

計画区間	横須賀市吉倉町1丁目～ 横須賀市追浜町1丁目
対象	トンネル 4箇所

令和6年度の事業

調査設計を推進します。



現況



改修イメージ



全てのトンネルにおいて必要な幅員を確保し高さ制限を解除します。

橋梁耐震補強の対策

高速道路や直轄国道において、大規模地震の発生に備え、落橋・倒壊の防止対策に加え、路面に大きな段差が生じないように、支承の補強や交換等を行う対策をしていきます。

橋梁耐震補強の実施事例

■落橋防止対策



国道246号山北跨線橋

■変位制限装置



国道246号山北跨線橋

■支承補強(せん断ストッパー)



国道246号鶴間高架橋

■下部工補強(コンクリート巻立て)



国道15号旭高架橋



コラム:小田原市国府津地区(災害復旧)

令和元年10月の台風19号の高波の影響により、国道1号小田原市国府津地区において越波が発生し、国道が冠水したため、国道1号が全面通行止めとなりました。

令和3年度より、海側に面した国道の護岸堤防を補強し、波返しを設置する対策工事を実施してきましたが、令和5年9月末に工事が完了しました。

■事業位置図



越流による国道1号本線への影響(令和元年10月12日撮影)



波返しの設置状況(令和5年9月撮影)